



岩手県立山田病院

施工地／岩手県下閉伊郡山田町
飯岡第1地割21番地1
竣工年月／平成27年8月
敷地面積／11,030.24㎡
延床面積／3,693.67㎡
構造／鉄筋コンクリート造 2階建
病床数／50床

安らぎある快適な病院

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の大津波により、甚大な被害を受けた岩手県立山田病院が、平成28年9月、医療設備の充実を図り地域の皆様の安心・安全な生活を支えるため高台へ移転し診療を再開いたしました。

本院の事業計画では来院者をやさしく迎え入れ、地域に親しまれる施設造りに努めました。外観は華美華麗を排除し落ち着いた佇まいとし、薄桃系を中心に一部に茶系色を取り入れ暖かみのある色彩としました。またロータリーのバス停から正面玄関までは屋根を設け、同じ屋根を設置した「おもいやり駐車場」とともに連続した回廊を構築し、雨や雪に濡れずに正面玄関までアプローチできる計画とし来院者の利便性に配慮いたしました。

機能的な施設構成

1階は総合受付をはじめ、各診察室や最新機能の検査機器を備えた検査室に加え管理部門を配置しました。総合受付は正面玄関から近く来院者に視認しやすい位置に配置、待合ロビーを中心に診察室・検査室を近接させました。外来患者が利用する各諸室を1フロアで完結させることにより機能的な効率化を図りながら、入院患者動線との交錯の少ない計画とし、相互のプライバシー保護にも配慮いたしました。

2階は全17室・50床の病棟部門のほか手術部門・リハビリテーション部門・栄養管理部門から構成されております。低床ベッドの4床室やシャワー及びトイレを備える1床室などの各病室は、採光に配慮し南面配置を基本とし、天井放射空調システムを採用して室内の快適性の向上に努めております。また医療ガスのアウトレットを含めたベッド廻りの設備をユニット化することで、室内レイアウトの変更に柔軟に対応する計画としました。スタッフステーションはL型に配置し、各病室を見渡せる近接位置に設け、動線の短縮と看護のし易さにも配慮する諸室構成といたしました。



受付・総合待合

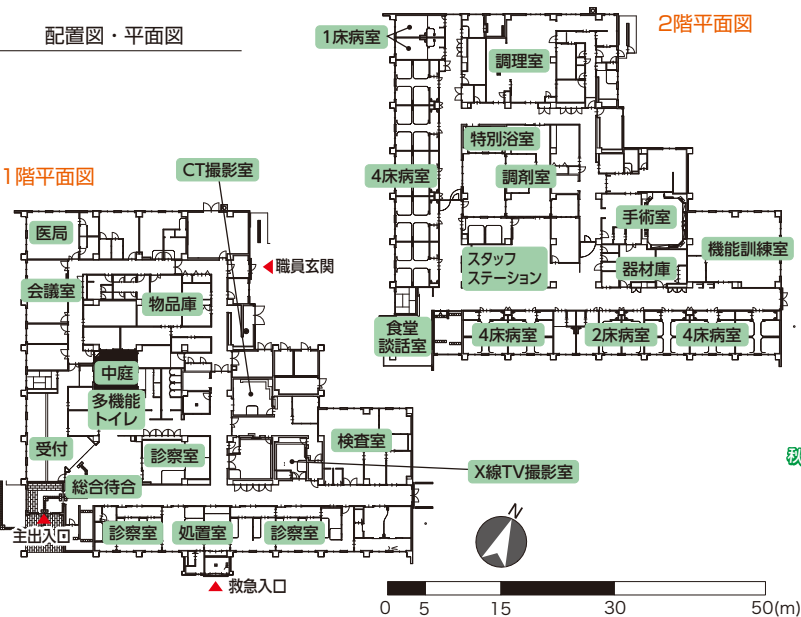


CT撮影室

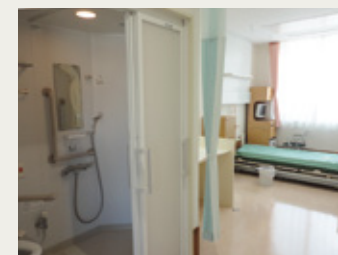


X線TV撮影室

配置図・平面図



南向きの明るい4床病室



車いす利用者にも使いやすい個室



食堂談話室



特別浴室